

島根縣地理小學

蘆谷重教
渡部寬一
郎全輯
全

大日本教育會館圖書			
室		第	
八		三	
一	七	二	二
冊	號	架	函

特31

302

025883-000-9

特31-302

島根縣地理小學

蘆谷 重教/編

M20

ADC-3440



蘆谷重教同輯
渡部寬一郎

島根縣地理小學

明治十九年十二月十日版權免許

明治二十年二月廿六日內務省交付ノ旨

島根縣地理小學

緒言

本縣地誌、曩ニ清水倉橋二氏ノ著アリテ既ニ世ニ行ハ
ルト雖モ其編纂ノ次序皆通常ノ地誌體ニシテ開發的教
授ノ實用ニ適セス乃此書ヲ編スル所以ナリ

總テ地誌ヲ授クルニハ設問法ニ依リ先地圖ヲ研究セシ
メテ略ホ觀念ヲ作り然ル後各生ヲシテ授業ノ順序ニ從
ヒ口述セシムベシ

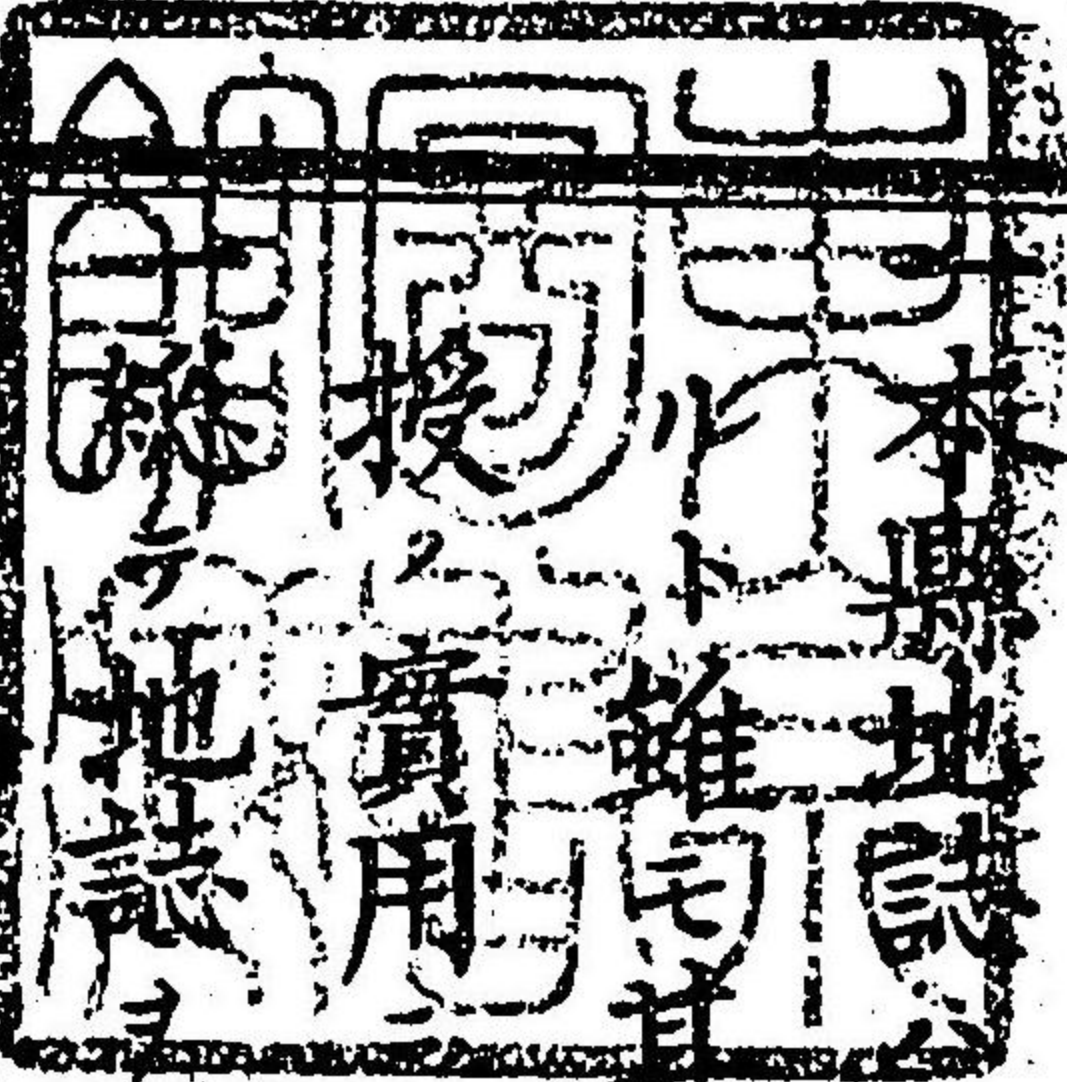
一書中項目ノ順序三國各同カラス或ハ湖海ヲ先ニシ或ハ
山岳ヲ先ニセシモノアリ是土地ノ大勢各同カラサルヲ

島根縣也里小學

明治二十年二月廿六日内務省交付シヨク

嶋根縣地理小學

緒言



本縣地誌 曩ニ清水倉橋二氏ノ著アリテ既ニ世ニ行ハ
 ルト雖モ其編纂ノ次序皆通常ノ地誌體ニシテ開發的教
 授ノ實用 適セス乃此書ヲ編スル所以ナリ
 授クルニハ設問法ニ依リ先地圖ヲ研究セシ
 マテ略ホ觀念ヲ作り然ル後各生ヲシテ授業ノ順序ニ從
 ヒ口述セシムベシ

一書中項目ノ順序三國各同カラス或ハ湖海ヲ先ニシ或ハ
 山岳ヲ先ニセシモノアリ是土地ノ大勢各同カラサルヲ

嶋根縣地理小學

嶋根縣地理小學
 明治二十年二月廿六日
 出版免許

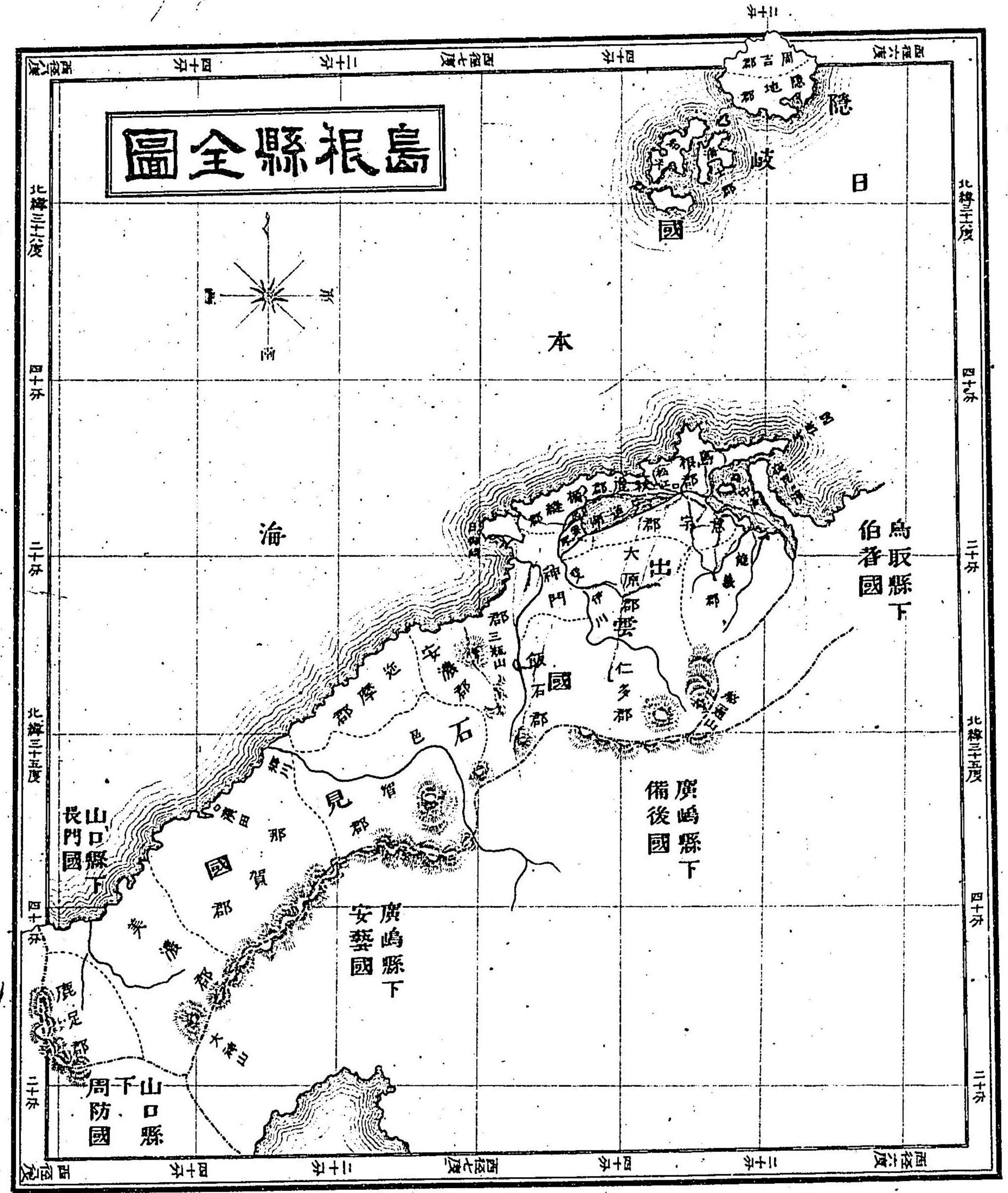
以テ地理上児童ノ心性ヲ開發スルニ於テモ自ラ其順序ヲ異ニセサルヲ得サレハナリ

一書中出雲國ヲ前ニ掲クト雖モ所謂近キヨリ遠キニ及ホスノ主義ニ從ヒ總論ヲ授ケ終リタル後ハ石見國ニ在テハ石見ノ部ヲ前ニシ隱岐國ニ在テハ隱岐ノ部ヨリ始ムベシ

一地圖ハ授業ノ際常ニ之ヲ開カシメ本書ト對照シテ地理上ノ觀念ヲ鞏固ナラシムベシ

明治十九年七月

編者誌



島根縣地理小學

第一節 總論

一、位置 島根縣ハ山陰道中ノ西部ニ位スル出雲石見隱岐ノ三國ヲ管轄ス

西南ハ山口及廣嶋ノ二縣ニ接シ東ハ鳥取縣ニ隣リ北方一帶ハ日本海ニ面ス

緯度ハ赤道ヨリ北三十四度十八分ニ起リ三十六度十九分ニ終リ經度ハ東京城ヨリ西六度二十四分ニ起リ八度六分ニ盡ク

二、地勢 東北半嶋ノ地ヨリ斜メニ西南ニ延フ管内概シ

島根縣地理小學

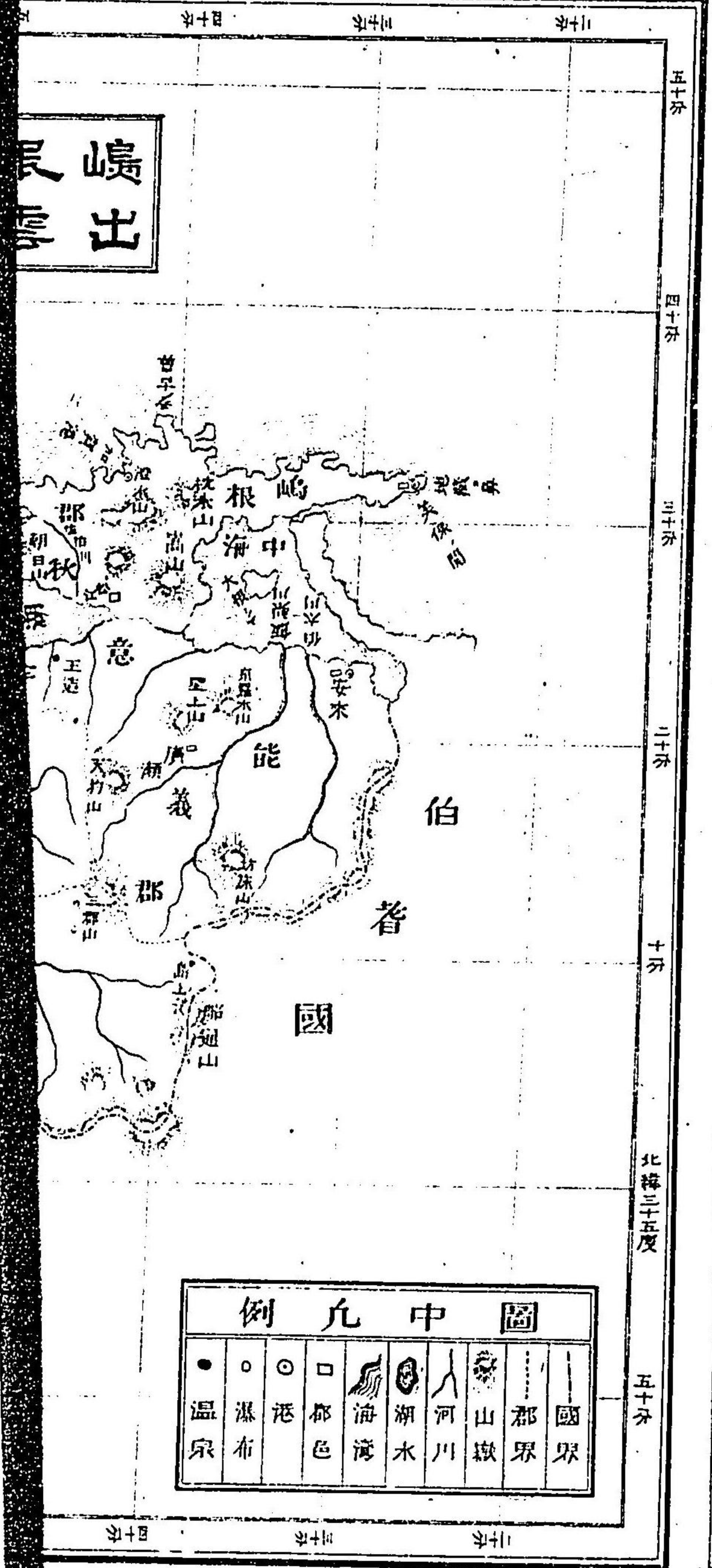
テ山岳荒原多ク肥沃ノ耕地ハ僅ニ十分ノ二三
ニ過キス

出雲國地名略表

郡名山	嶽	河	湖	港	灣	岬、嶋	嶼	都	邑
嶋根	枕木澄水嵩山 羽倉羅新山白鹿	佐陀川、大橋川、 美保關、加賀港	地蔵、草多古鼻	松江					
意宇	天狗山、星上山、 安道湖、大橋川、		大根島、江島						
秋鹿	朝日山、本宮、 佐陀川	江角浦							

能義	京羅木坊、末	飯梨川、伯太川	安來港				廣瀨
仁多	松通山、三國山、 阿圖馬、後政、綱葉	斐伊川					
大原	三郡山、清久、 姫ヶ丸	赤川、斐伊川					
出雲	佛徑山	斐伊川、新川					
楯縫	鼻高山、大船山、 楯ヶ丸、旅伏山				十六島鼻		平田
神門	神事山、彌山	神門川、高瀬川、 神西湖	鷺崎、鷺 宇龍		日ノ御崎		杵築、今市
飯石	大馬木、琴引、 鳥屋丸	三刀屋川					

右ノ表ノ所在地圖トテ照合シテ各郡布置ノ模様ト山川都
邑等ノ所在ヲ記隠スベシ



出雲國



圖中凡例

●	○	□	▭	⌒	⌒	⌒	⌒	⌒	⌒
溫泉	瀑布	港	郡邑	海灣	湖水	河川	山嶽	郡界	國界

出雲國地名略表

郡名	山嶽	河湖	港灣	岬嶋嶼	都邑
嶋根	枕木澄水、嵩山、羽倉、新山、白鹿	佐陀川、大橋川、美保關、加賀港	地蔵鼻、多古鼻	松江	
意宇	天狗山、星上山	安道湖、大橋川	大根島、江島		
秋鹿	朝日山、本宮	佐陀川	江角浦		

能義	仁多	大原	出雲	楯縫	神門	飯石
京羅木、坊床、飯梨川、伯太川、安來港	赤川、斐伊川	佛徑山	鼻高山、大船山、檜又、旅伏山	神事山、彌山	大馬木、琴引、鳥屋丸	三刀屋川
廣瀨				神門川、高瀬川、神西湖		
				鶴崎、鷺		
				日ノ御崎		
				軒築、今市		

右ノ表下地圖トヲ照合シテ各郡布置ノ模様ト山川都邑等ノ所在ヲ記臆スベシ

第二節 出雲誌

一、位置東南ハ伯耆備後ニ界シ西ハ石見ニ接シ北ハ海
水ヲ隔テ、隱岐ト相對ス

二、區劃國內ヲ別テ十郡トス即嶋根、秋鹿、意宇、楯縫、出雲

神門、飯石、仁多大原、能義是ナリ

本國ハ神世有名ノ古國ニシテ建久以降ハ佐
々木、塩谷、山名、尾子、等ノ諸氏相繼テ守リ後
松平氏封ヲ此地ニ受ケテ二百四十餘年間松江
藩ト稱セリ其支封ニ廣瀨、母里、ノ二藩アリ王
政復古藩ヲ廢シテ嶋根縣ヲ置ク

三、湖沼安道湖ハ關西ノ大湖ニシテ周圍十一里餘嶋根、

秋鹿、意宇、出雲、楯縫、ノ五郡之ヲ包繞ス湖中ニ一

小嶼アリ嫁嶋ト云其他神門郡ニ神西湖能義郡

ニ山邊池、蛇池等アリ

往古ハ安道湖ノ廣袤甚ク大ニシテ西岸築ノ
海ニ達セシモ之ニ注ク所ノ諸川ヨリ沙礫ヲ
流出シ漸ク湖畔ヲ埋メテ遂ニ現今ノ形ニナ
リシト云湖面今尚テ逐年テ縮小ス
湖中魚蝦甚多シ就中四鰓ノ鱸魚ハ其味最美
ニシテ支那松江ノ産ニ同シト云

四、内海國ノ東北隅ヨリ海水陷入シテ内海ヲナス之ヲ

中海ト云周圍十六里餘嶋根、意宇、能義、ノ三郡其
西南北ヲ圍ミ東ノ一面ハ伯耆ノ夜見濱之ヲ遮
斷シ濱ノ北端ハ我嶋根郡ト相對シテ中江ノ瀨
戸トナリ以テ外海ニ通ス

海中ニ大根嶋江嶋等アリ大根嶋ノ地味ハ殊ニ壯丹ニ適スルヲ以テ毎戸之ヲ栽培ス花時ニ至レハ雅客之ヲ訪フモノ多シ

五 山嶽

山脉ハ東ヨリ來リ伯耆及備後ノ境ヲ西ニ馳セ其支脉國內ニ縱横起伏セリ又別ニ北方海濱ニ沿フテ東西ニ連互スル山脉アリ

船通山ハ最高峻ナル山岳ニシテ直立五千八百尺其脉ノ西ニ趣クモノハ即三國阿圖馬猿政鯛巢等ノ連山ニシテ共ニ仁多郡ニ屬シ又大馬木琴引ノ諸山ハ飯石郡ニ在テ伯耆備後ノ境ニ連互ス所謂山陰山陽兩道間ノ山脉ナリ

船通山ハ古ノ鳥上山ニシテ即飯川上ノ舊地ナリ

此山脉ヨリ國內ニ分歧スル連山東部ニハ坊床

京羅木天狗星上三郡清久姫丸等ニシテ西部ニハ佛徑鳥屋丸八重神事等ノ諸峰アリ湖南諸郡ニ蜿蜒セリ

天狗山ノ北麓ニ熊野神社アリ素盞鳴尊ヲ祀ル國幣中社ナリ

枕木澄水ノ二山ハ嶋根郡ノ中央ニ並立シ嵩山

羽久羅山其南ニ峙チ新山白鹿山其西ニ連レリ

新山白鹿山ハ共ニ尼子氏ノ古城跡ニシテ白鹿山ハ其臣松田氏ノ據守セシ所ナリ樂山ハ嵩山ノ西麓ニ在ル勝地ナリ舊藩主松平氏ノ別荘ニシテ境内ニ一社宇アリ其藩祖ヲ祀ル

二 神門川ハ飯石郡ノ雌龜

山ニ發シ同郡ノ西部ヨ

北流シ神門郡ニ入り郡

内ヲ蜿蜒屈曲シテ外園

浦ニ至テ北海ニ注ク

北川ノ上流乙立村ニ

立久惠ノ勝地アリ怪

巖奇石並列シテ頗ル

佳景ナリ名ケテ之ヲ

龜峽ト稱ス

八 飯梨川一名富伯太川

川并尻ハ共ニ能義郡ノ南

部ニ發シ東西相並ヒテ北流シ中海ニ入ル

飯梨川ハ毛利氏ノ兵尼子氏ヲ攻ムルト云然ヒ

此川ニ入レテ富田城ヲ攻陷セシト云然ヒ

現今ハ砂礫下流ニ堆積シテ舟運ノ便ナシ

三 佐陀川ハ安道湖ノ分支ニシテ鳴根秋鹿兩郡ノ

境ヲ北流シ江角浦ニ至リ北海ニ朝ス

此川ノ西岸ニ沿テ佐陀神社アリ佐陀御子

六 大橋川ハ安道湖ノ下流ニシテ鳴根意宇兩郡ノ

境界ヲナシ東流シテ中海ニ入ル

此川ノ上流ニ一大長橋ヲ架ス長サ八十間餘

之ヲ大橋ト呼ブ兩岸ニハ船舶常ニ輻湊シ橋

上ハ松江街ノ要衝ニ當ルヲ以テ往來殊ニ

雜沓セリ

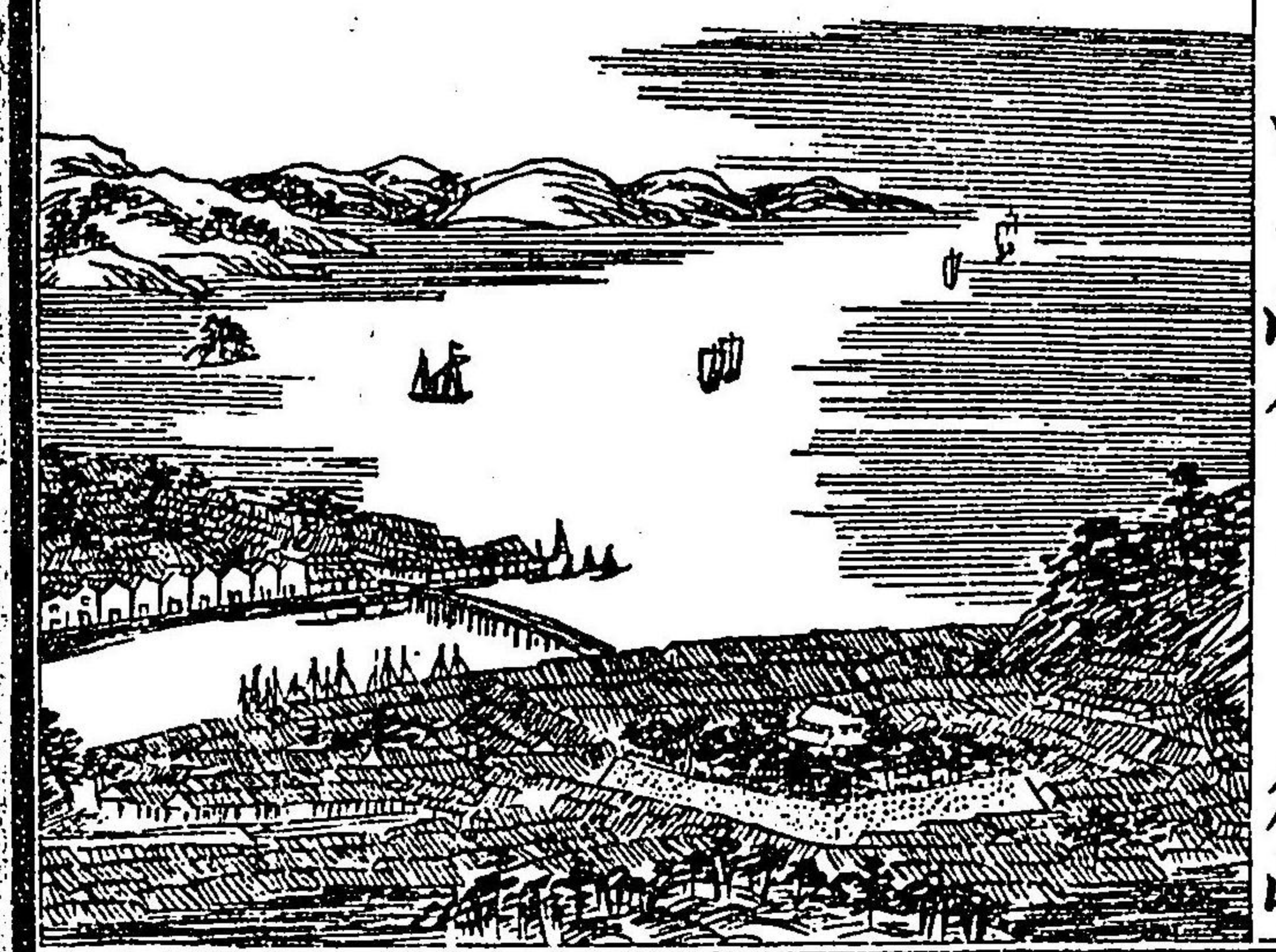


七、岬角北方一帶水陸出入シテ港灣崎岬相連レリ其東

ノ岬角ヲ地藏カ鼻ト云ヒ西ノ岬角ヲ日ノ御崎ト云兩岬ノ間多古鼻十六嶋等ノ諸岬アリ

此間漁業ノ利甚多シ殊ニ十六嶋ニ産スル海苔ハ其味最佳ナリ日ノ御崎ニ一祠アリ之ヲ日ノ御崎神社ト云天照御大社及五男神ヲ祀ル國幣中社ナリ

松江大橋之景



八、港灣

(一)美保關ハ嶋根郡ノ東端地藏カ鼻ノ南ニ在リ本

國第一ノ良港ニシテ港内水深ク最艫船ノ碇泊ニ適ス美保神社アリ國幣中社トス航海者ノ多ク賽禱スル所ニシテ所謂蛭子神社ナ

美保關街市之圖



リ
 ㊦加賀港ハ同郡ニ在テ北海ニ面ス美保關ニ亞ケル良港ニシテ亦碇泊ニ宜シ港口ニ潛戸ノ奇觀アリ

㊧秋鹿郡ニ江角神門郡ニ鶉峠鷺宇龍等ノ諸港アリ此間港灣狭小ナラサレモ或ハ水淺ク或ハ暗礁散布スルヲ以テ海路甚危険ナリ

㊨安來ハ中海ニ在ル佳港ニシテ伯太川ノ口東ニ位ス商漁雜居人煙聚密能義郡中繁盛ノ地トス
安來ノ南一里許ヲ距リテ清水寺アリ神門ノ罽淵寺ト並ヘ稱スル巨刹ナリ其近傍ニ雲樹

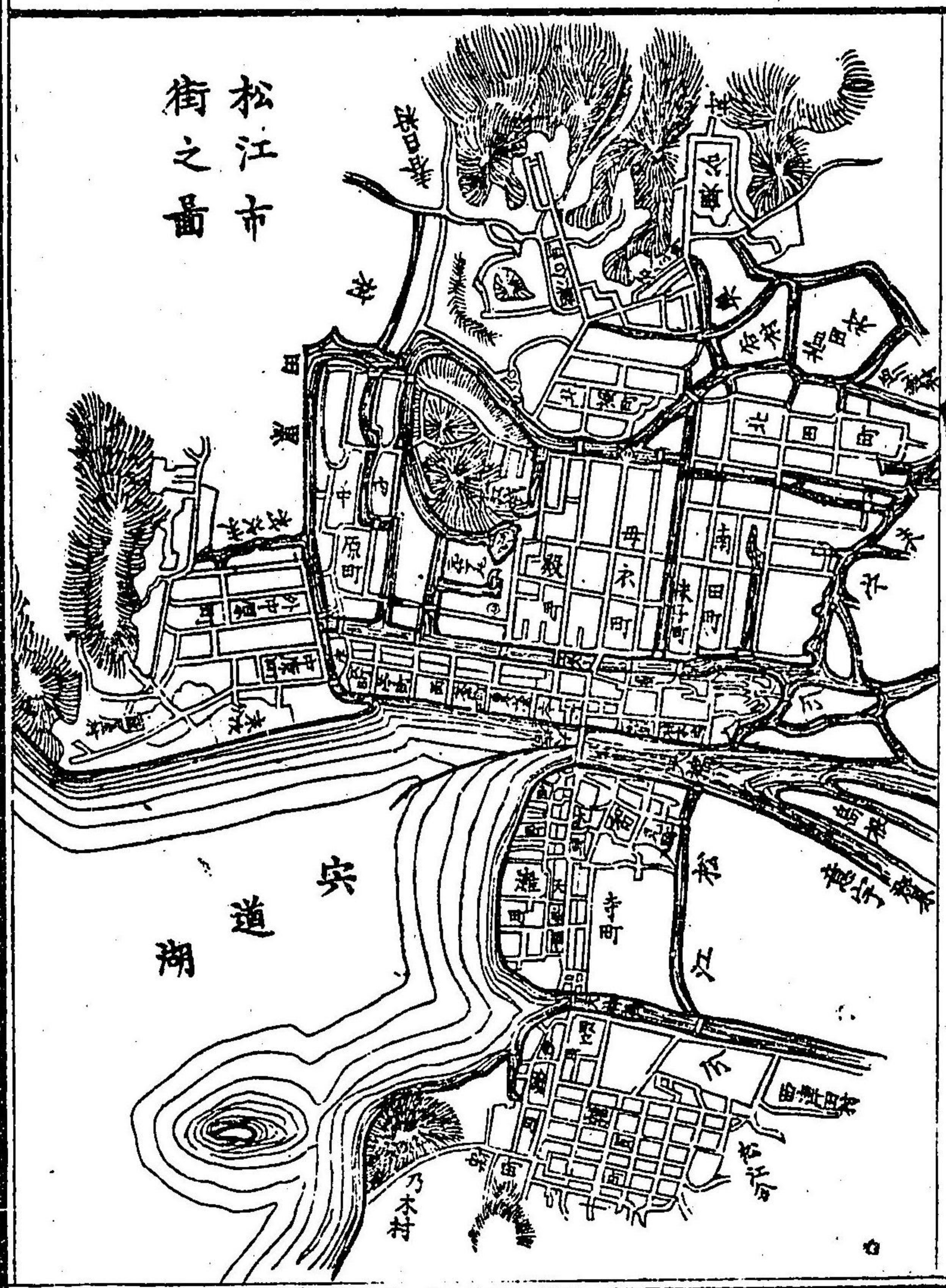
寺アリ亦著名ノ古刹トス

九 都邑

㊩松江ハ嶋根縣廳所在ノ地ニシテ兵道湖ノ東岸ニ在リ大橋川ヲ狹ニテ嶋根意宇ノ兩郡ニ跨レリ川ヨリ以北ノ地ヲ末次ト稱シ以南ヲ白瀉ト稱ス街數通シテ三十三共ニ松江ト總稱ス街衢端正家屋櫛比戸數殆ント一万余各官衙及各種ノ學校等アリテ貨物輻輳商賈繁盛實ニ山陰道第一ノ都會ナリ

松江城ハ昔時堀尾吉晴ノ經始ニシテ後松平氏世此ニ治ス郭ノ内外縱橫湖水ヲ引キ架ス

ルニ大小ノ橋梁ヲ以テシ往來運漕極メテ便ナリ



松江市
街之番

〔口〕廣瀨ハ能義郡ノ山間ニ在ル小都會ニシテ南飯

梨川ヲ隔テ、月山ニ對シ頗ル閑静ノ勝區タリ

月山ハ古勝日山ト云
甚高カラスト雖瓦尾
子氏七年ノ圍ニテ受
ケシ富田城ノ遺趾ナ
ルヲ以テ世ニ名アリ

月山之景

〔ハ〕今市ハ神門郡ノ東北ニ
在ル市街ニシテ斐伊川
ノ支流高瀨川ノ南岸ニ
沿ヘリ農商雜居人煙頗
ル稠密郡中繁盛ノ都會



トス

③ 杵築ハ同郡彌山ノ

西麓海濱ニ在ル繁

華ノ市街ナリ官幣

大社アリ大己貴命

ヲ祀ル社宇極ノテ

宏壯所謂出雲大社

是ナリ

④ 平田ハ楯縫郡ノ南

部ニ在ル名區ニシテ船川市街ノ中間ヲ流レ東

大社境内之圖



十 瀑布

宍道湖ニ通スルヲ以テ常ニ松江ト舟楫ノ便アリ街衢ノ繁昌殆ント神門ノ今市ト伯仲セリ

三刀屋川ノ水源ニ龍頭瀧アリ國中推シテ第一

トス其他斐伊川ノ上流ニ鳥上雌雄ノ瀑布アリ

又鼻高山ニ連レル不老山中ニ在ルモノヲ不老

瀧ト稱シ澄水山ニ在ルモノヲ御手洗ノ瀧ト云

十一 温泉

共ニ奇觀ナリ

意宇郡ニ在ルヲ玉造ノ湯大原郡ニ在ルヲ海潮

ノ湯仁多郡ニ在ルヲ三澤ノ湯ト稱ス共ニ治病ノ效アリ

十二、地勢 國內概シテ山岳多ク只宍道湖ノ東西地稍平行ナリ而シテ國中耕地縱横田野ノ最闊ケタルハ其西部神門郡ヲ第一トス

十三、氣候 寒暖共ニ強ク極暑ハ華氏寒暖計凡九十二三度極寒三十四五度ニ至ル而シテ冬時ハ積雪ニ尺乃至三尺ヲ常トス

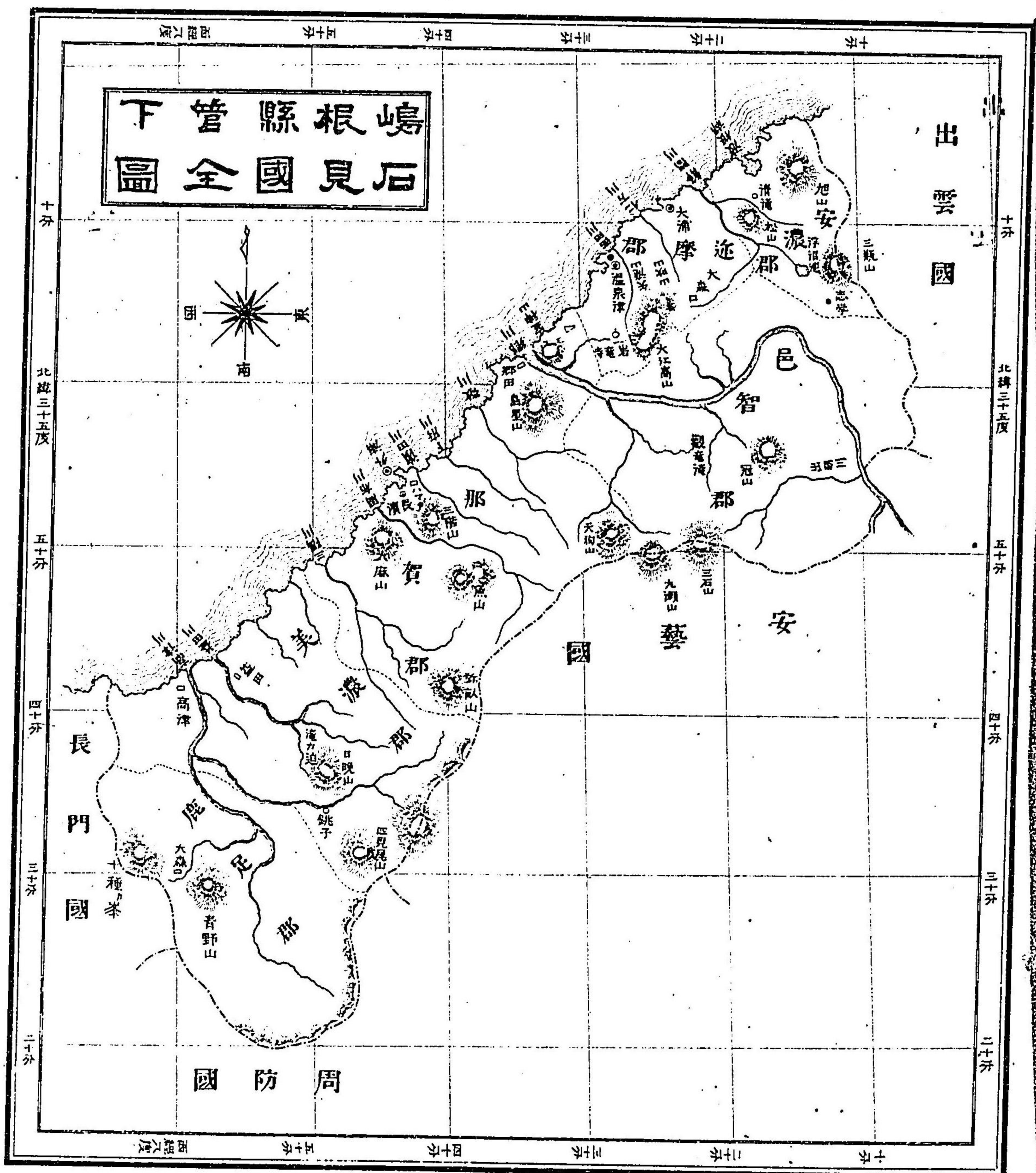
十四、生業 國內人民ハ概シテ耕作ニ從事スレモ山地ニ在テハ或ハ採樵或ハ燒炭等ヲ以テ業トシ又海岸地方ニ在テハ漁業ヲ營ムモノ多シ

十五、物産 礦物ニテハ銅鐵瑪瑙水晶青玉ノ類ヲ多シトス

銅ハ神門郡意宇郡ヨリ鐵ハ仁多飯石ノ二郡ヨリ産ス瑪瑙水晶青玉ハ意宇郡玉造村ヨリ産ス又同郡ノ來海村能義郡ノ荒嶋村ヨリ一種ノ石類ヲ産ス其用甚廣シ 製造品ニ係ルモノニテハ陶器蠟木綿人參紙等トス陶器ハ諸所ニテ製スレモ嶋根郡ノ樂山意宇郡ノ布志名燒ヲ最トス 牛馬ノ類ハ仁多地方ノ産ヲ第一トス 河海ニテハ鯉鮒白魚等諸種ノ魚類ヲ産ス就中宍道湖ノ鱸魚ハ尤有名ナリ

石見國地誌名略表

鹿足	美濃	那賀	邑智	安濃	通摩	郡名山
馬頭山、青野岳、十種峰	大神山、獅子岩山、亞見尾山、日勉山	彌山、三階山、魚山、大森山、島山、富山、天狗山、彌山	冠山、大江富山、三石山、丸瀨山	旭山、松山、三瓶山、鶴降山	矢瀧山、山吹山	山嶽
	益田川、蜻龍湖	高津川、南布川、三鄉川	郷川、郷川、郷川、救川、濱田川	波根湖、浮布池、野城川	波根川、西田川、静間川、仁方川	河湖
			濱田浦		温泉津	港灣
			万年ヶ鼻		仁方寺鼻	岬角
津和野	益田	濱田、郷田			大森	都邑



第三節 石見誌

一 位置 東ハ出雲ニ界シ東南ハ備後安藝ニ接シ西長門

ニ隣シ而シテ西北ハ一帶北海ニ面ス

二 區劃 國內ヲ分チテ六郡トス即邇摩安濃邑智那賀美

濃鹿足是ナリ

本國ニハ濱田津和野ノ二藩アリ明治維新ノ際大森縣ヲ置キ後幾クナクシテ濱田ニ徙シ濱田縣ト稱シ又津和野藩ヲ併セ後遂ニ島根縣ノ所轄ニ屬ス

三 山嶽 山脉ハ出雲ヨリ來レルモノ國ノ南境ニ沿フテ

連亘シ又國內至ル所ニ大小山脉蜿蜒崛起セリ

四 三瓶山ハ安濃郡ノ東南境ニ聳エ出雲ノ神門郡

ニ跨ル峻嶺ニシテ其西ニ連ナレルヲ鶴降山ト
ス其西北ニ旭山松山ノ二山アリ俱ニ古城趾ナ
リ

三瓶ハ古ヘ佐比賣山ト云フ故ニ其麓ノ曠原
ヲ佐比賣野ト云フ
松山ノ西ニ物部神社アリ國幣小社ヅリ

〔冠山ハ邑智郡ノ中央ニ位シ北境ニ在ル大江高
山ト相對ス又三石山九瀨山等ノ連嶽ハ同郡ノ
西南境ニ雙立シテ安藝ノ國界ニ跨レリ

冠山ハ一ニ深志山ト稱ス其北ニ一ノ奇石アリ
リハ色石ト名ク神代ノ古蹟ナリ又九瀨ノ絶
頂ニ沼アリ雨池ト稱ス

〔矢瀧山山吹山ハ俱ニ高峻ノ古城跡ニシテ邇摩
郡ニ屬セリ降露坂ノ嶮其間ニ在リ又三階山魚
山大麻山等ノ諸山ハ殆ント國ノ中央ニ蟠屈シ
其東北ニ島星室神ノ二山南隅ニ彌畝山天狗山
等群立セリ共ニ那賀郡ニ屬ス

降露坂ハ古戰場ニシテ毛利氏ノ將渡邊某死
節ノ處ナリト云フ
山吹山ノ北麓大國村ニ八千矛山龍岩冠岩等
ノ名勝アリ大國主命ノ靈蹟ナリト云フ

〔三〕大神山獅子岩山ハ美濃郡ノ東南境ニ在テ安藝
ノ五里山ニ連接シ直立共ニ六千尺以上ニ及フ
本國最高ノ峻嶺トス匹見尾山日晚山等ノ連峰

其西ニ屹立シ亦

高峻ナリ

(水) 青野岳ハ鹿足郡

ノ中央ニ屹立シ

國內西部ノ峻嶺

トス其他十種峰

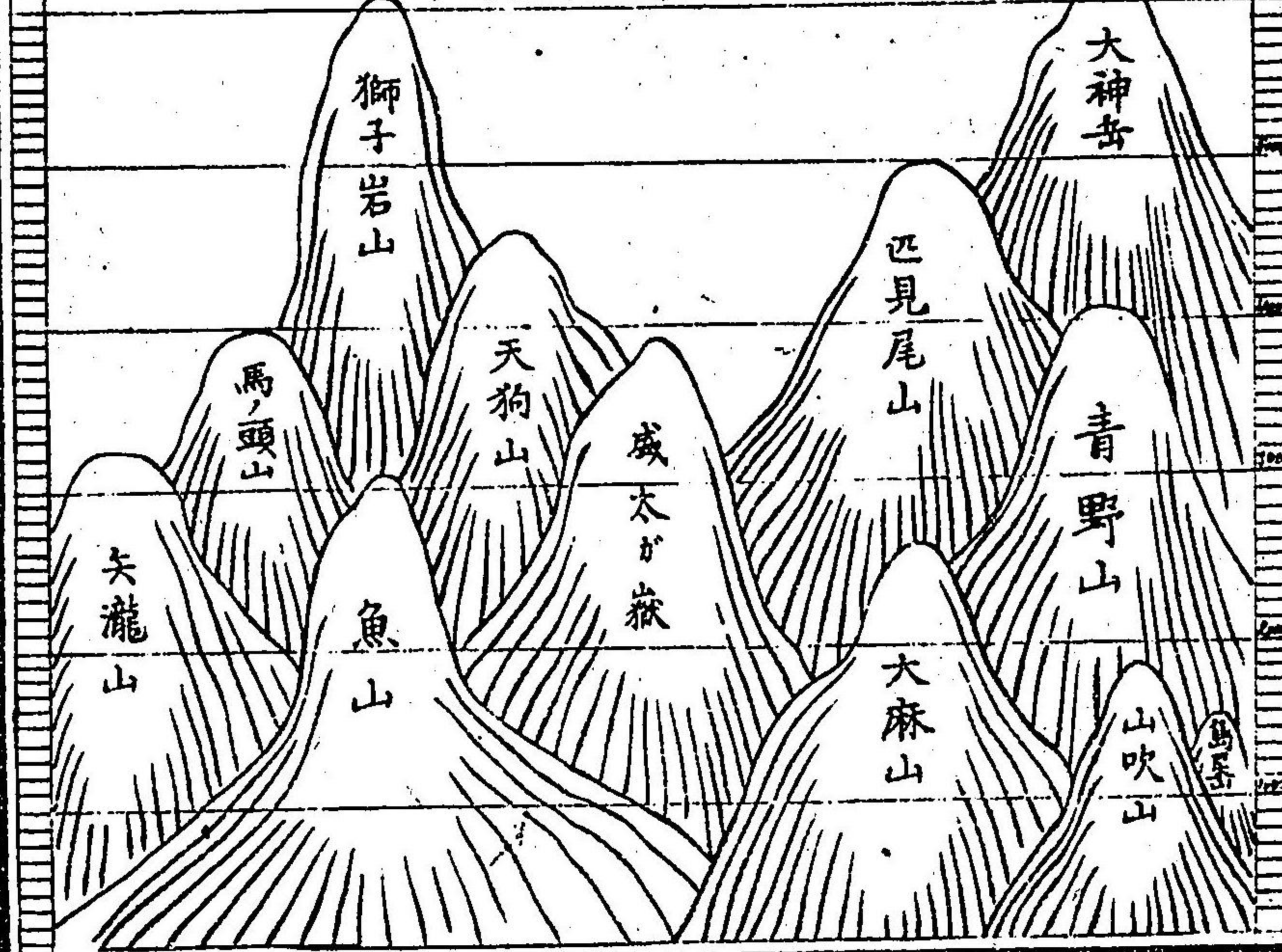
馬頭山盛大岳ノ

連山相倚テ西境

ヲ限レリ

青野岳ハ一ニ
妹山ト云其麓

石見國山岳高低一覽表



四、河流

(一) 郷川一名石見川又一山陰道第一ノ大河ニシテ

安藝備後ノ境ヨリ發源シ邑智郡ニ入り北流シ

諸溪流ヲ合セ更ニ稍西北ニ折レ那賀郡ニ入り

北海ニ注ク

邑智郡ハ概シテ高山谿流多キヲ以テ四境到
ル處皆危險ナレト幸ニ此長大ノ川アリテ運
漕ノ便ヲ為ス流程凡五十餘里而シテ舟楫ノ
上下スル所ハ殆ント二十里餘ナリト云都賀
本郷川本濱原ノ三村ハ此沿流ノ小市街タリ

(二) 高津川ハ郷川ニ亞ケル巨流ニシテ其源ニアリ

ヲ青野ヶ原ト稱ス

一ハ美濃郡南境ヨリ發シ一ハ鹿足郡ノ諸溪流ニ發シ美濃郡ニ入テ合流シ北海ニ注ク其東ニ益田川アリ亦北海ニ注ク

ハ静間川ハ安濃郡ノ野城川其他ノ諸溪流ヲ合セテ邇摩郡ニ入り北海ニ注ク其東ニ一派アリ波根川ト云フ

三此外邇摩郡ニ仁万川西田川等アリ那賀郡ニテハ敬川濱田川周布川三隅川等アリ皆北海ニ朝ス

周布川ニ沿テ周布村アリ周布氏ノ起ル所ニシテ其城趾ヲ葛巢山ト云フ又三隅川ニ沿テ

五

岬角本國ノ海岸ハ概シテ岬角少ク古來總稱シテ石

三隅郷アリ三隅兼春ノ起ル所ナリ郷ノ東ニ在ル高城山ハ其舊墟ナリト云

見瀉ト云其稍顯著ナルモノヲ仁万寺鼻万年鼻等トス

六 港灣

一温泉津ハ邇摩郡ノ西北ニ在ル佳港ニシテ灣内水深ク最繁船ニ宜シ海市常ニ繁盛ナリ其東ニ大浦アリ一ノ小港タリ

二濱田川ノ口頭海濱ニ接スル地ヲ濱田浦ト云其前ニ瀬戸島アリ相對シテ灣ヲ爲ス灣内水深ク

亦一ノ良港トス其東ニ外ノ浦西ニ長濱アリ皆

小港ナリ

濱田浦ト瀨戸カ島ノ間
ハ四時ノ景ニ富ム古
人之ヲ小西湖ト称ス
西ニ柳窟東南ニ今井
迫アリ共桃林ヲ以テ
名アリ

七 都邑

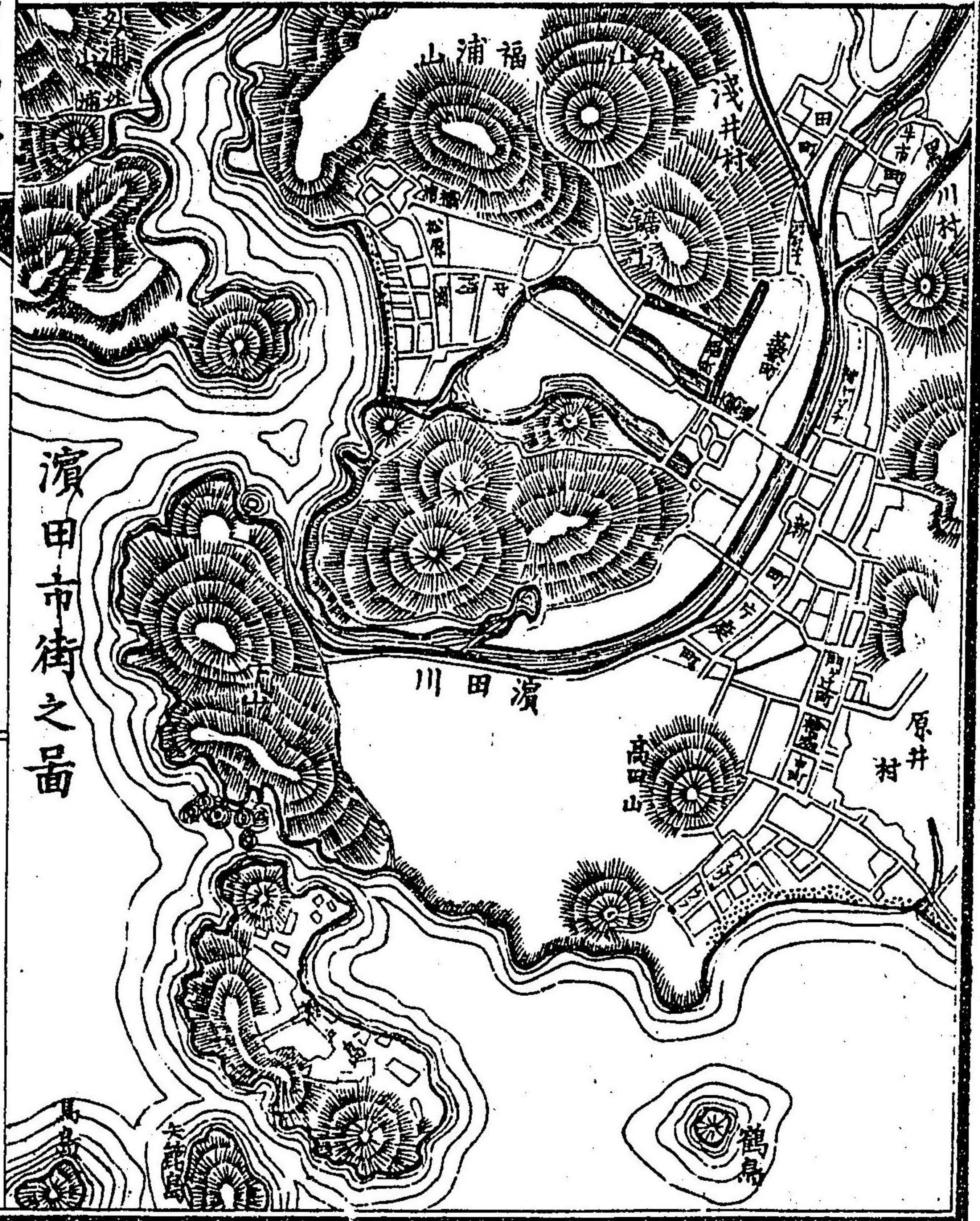
(一) 濱田ハ三階山ノ北面ニ

位スル村市ノ総稱ニシ

テ街區濱田川ヲ挟テ東

ヨリ西ニ連リ以テ濱田

濱田浦之景



浦ニ接ス舊縣廳所在ノ地ナリ街數十村數五戸
數ハ殆ント一千八百アリ國中繁盛ノ地トス

濱田ハ徳川幕府ノ項古田松井本多松平諸氏ノ城下ニシテ其城墟ヲ云龜山ト云
口津和野ハ鹿足郡ニ在ル小都會ニシテ青野岳ノ



西部ニ位ス津和野川其中央ヲ貫流シ市街最山水ノ佳景ニ富ノリ

津和野ハ舊藩龜井氏ノ治所ニシテ其城山ヲ本松ト云フ昔時吉見頼行ノ築造ニ係ル
ハ大森ハ通摩郡ノ中部ニ位スル山間ノ市街ニシテ人煙稠密郡中最繁盛ノ聚落トス

徳川幕府ノ時代官所ヲ此ニ置キ通摩安濃ノ二郡ト那賀邑智ノ内數邑ヲ管轄ス當時俗ニ銀山領ト稱ス銀山アルヲ以テ其名特ニ著ル享保ノ頃項井戸正明ト云ヘル人代官ト為リ治蹟頗ル顯ル俗呼テ諸代官ト云フ初メ甘藷ヲ植ユルヲ以テナリ後人為ノニ碑ヲ毎村ニ建テ今ニ至ルマテ尚景慕セリ

三郷田ハ郷川ノ下流西岸ニ在ル驛市ニシテ舊郷

津ト稱ス一ノ名區タリ

益田ハ美濃郡ノ中部ニ在リテ益田川ニ沿ヘル
聚落ニシテ市場ノ位置風土ノ便郡中推シテ第
一トス其西高津川ノ下流ニ沿フテ小市街アリ

高津ト稱ス

益田ハ永祿年前ノ城郭ニシテ其街頭ニ古城
山アリ七尾ト稱ス益田兼速ノ據守セシ所ナ
リト云
高津ニ縣社アリ柿本神社ト稱ス柿本人麿ヲ
祀ル社頭ニ碑アリ前領主龜井氏ノ建設ニ係
ル此間ノ風景殊ニ絶佳ナリ

八 湖沼

安濃郡ノ北端ニ波根湖アリ海水ヲ距ルコト纔
カニ二十八間餘其海ニ通スル口頭ヲ鰐走ト稱

又同郡南方ノ山間ニ浮布池アリ其他那賀郡ノ
東北室神山ノ麓ニ菰澤
池美濃郡ノ西方ニ蟠龍
湖アリ

九

瀑布 岩瀧寺ノ瀑布ハ邇摩郡

波積本郷ノ山中ニ在リ
高四十大水階四層ヲ為
シ最奇觀タリ此他安濃
郡ノ清瀧邑智郡ノ觀音



岩瀧寺瀑布之圖

龍美濃郡ノ銚子瀧瀧々迫瀧等幽邃ナル瀑布諸處ニ多シ

十 温泉

温泉津ハ著名ナル浴場ニシテ通摩郡ノ海濱ニ在リ浴客常ニ來聚セリ又安濃郡ノ山間ニ志學小屋原等ノ温泉場アリ

十一 地勢

地勢東南出雲備後安藝ニ接スル處皆高峻ニシテ西北海岸ニ至ルニ從ヒ漸ク低下スルヲ以テ川流ハ皆西北ニ向テ瀉下ス而シテ全國大概碓碓ナル山地ニシテ耕地甚少シ

十二 氣候

氣候温暖ニシテ海濱ノ地降雪甚少シ然レモ山

地ハ降雪頗早クシテ其融ルヤ甚晚シ又秋冬ノ候ハ西風最強シ

十三 生業

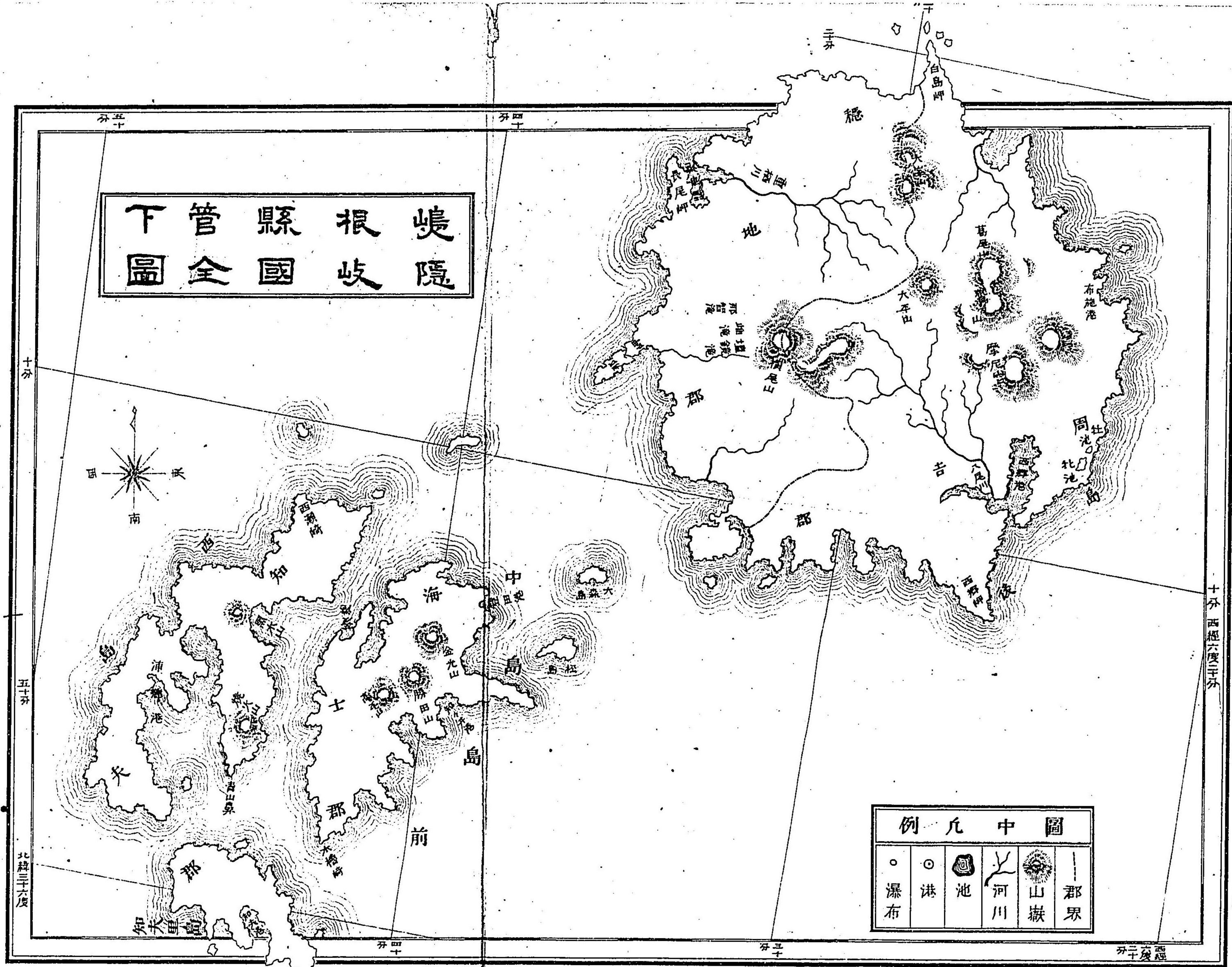
生業ハ各郡相同カラスト雖モ平地沃野ニ乏シキガ故ニ概シテ山地ノ民ハ僅ニ山間ヲ耕シ稻田トナシ丘陵ヲ陂シテ麥圃トナシ傍ヲ採礦獸獵ニ從事シ且炭ヲ焚キ薪ヲ樵ルヲ以テ業トセリ海濱ハ漁利ニ富ムヲ以テ多クハ漁獵ニ從事スルヲ常トス

十四 物産

鹿足美濃那賀ノ製紙綿布生蠟通摩安濃那賀ノ陶器及ヒ甘藷其産最多シ銅鐵銀等ノ諸礦ハ鹿

足邇摩邑智那賀ノ諸郡ニ産ス安濃ノ山葵之ヲ
三瓶山葵ト稱シ美濃ノ鮎鹿足ノ鹿皮亦特産シ
リ鯛海苔和布鯽鱒石決明鯖鱈烏賊ノ諸種海濱
ノ各郡之ヲ産セザルハナシ

隱岐國地誌名略表	
郡名	島嶼
周吉	崎岬
穩地	港灣
	山嶽
	河流
	池沼
	瀑布



二十

十分西經六度三十分

十分

五十分

北緯三十六度

分四十七

分三十一

分三度經

隱岐國地誌名略表

郡名	島嶼	崎岬	港灣	山嶽	河流	池沼	瀑布
周吉	西郷岬 白島岬	西郷岬 布施港	西郷港 福浦港	摩尾山 鷲子 大平山 七平山	八尾川	津井池	
穩地	那久岬 長尾岬	福浦港	大峰山 横尾山	重栖川			檀鏡瀧 那智瀧
海士	松島 大森島	知井岬 木樽岬	知井港 菱港 諏訪港 置田港	金光山 勝田山 高平山	勝田池		
知夫	知夫島	青山鼻 西瀬岬	知夫港 浦郷港	黒木山 焼火山			

第四節 隱岐誌

一 位置 北海ニ孤立スル島國ニシテ東北ニ在ル一島ヲ
嶋後ト云ヒ西南ニ在ル三島ヲ嶋前ト云

鳥根係也里卜學

二 區劃 國內ヲ分テ四郡トス即周吉穩地海士知夫是ナ

三 島嶼 本國ノ周圍ニハ大小ノ島嶼碁布羅列シテ其數

殆ント牧擧ニ遑アラヌ最大ナルヲ知夫島トシ

其北ニアルヲ西ノ島ト云所謂知夫郡ハ此二島

ヲ總稱ス松島大森島ハ島前島後ノ間ニアリテ

諸小島中稍大ナルモノナリ

四 崎岬

一 周吉郡ノ南端ヲ西郷岬ト云ヒ其北端ヲ白島岬

ト云又穩地郡ノ西北部ニ那久岬長尾岬等アリ

二 海士郡ニテ著キ岬ヲ知々井岬ト云ヒ其西南隅

ニ突出スルヲ木櫓崎ト云又知夫郡ニハ青山鼻

西瀬崎等ノ諸岬アリ

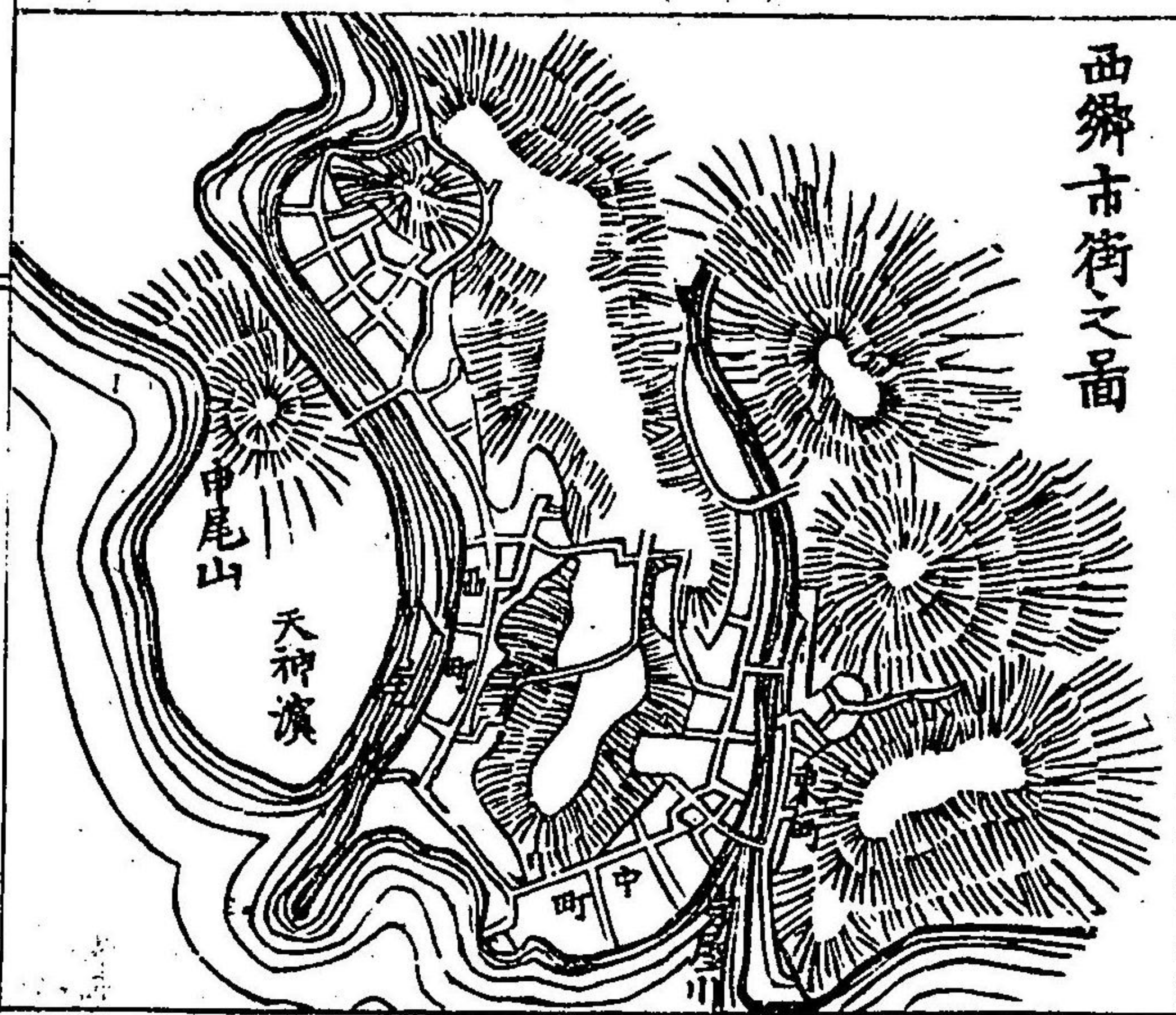
西舞市街之面

五 港灣 西郷港ハ山陰第一ノ

良港ニシテ周吉郡ノ

南ニアリ灣内最廣ク

シテ東郷飯田西田ノ



三村ニ連接シ大船數百艘ヲ容ルニ足ル

港頭ニ市街アリ東町中町西町ト云北海來往ノ船常ニ出入スルヲ以テ市街殊ニ繁昌セリ西町ノ西ニ甲尾山アリ古國府ヲ置ケル所ナリ

同郡ノ東ニ布施港アリ穩地郡ノ西北ニ福浦港

アリ又海士郡ニハ知々井菱諏訪豊田等ノ諸港アリ共ニ泊舟ニ便ナラス豊田ハ島後ニ渡ルノ津頭ナリ

豊田港ノ左岸野田村ニ小野篁謫居ノ遺趾アリ

知夫港ハ知夫島ノ南ニアリ出雲ノ加賀浦ヲ距ルコト纔カニ十八里ナリ又浦郷港ハ西ノ島ノ

六 山嶽

西南ニアリ小ナリト雖凡共ニ泊舟ニ便ナリ本國ニハ大山脈ナシト雖凡小山脈アリ每郡到處ニ連互起伏セリ

摩尾山一名大満寺山ハ國中

最大ノ高嶺ニシテ周

吉郡ノ東北ニ峙テリ

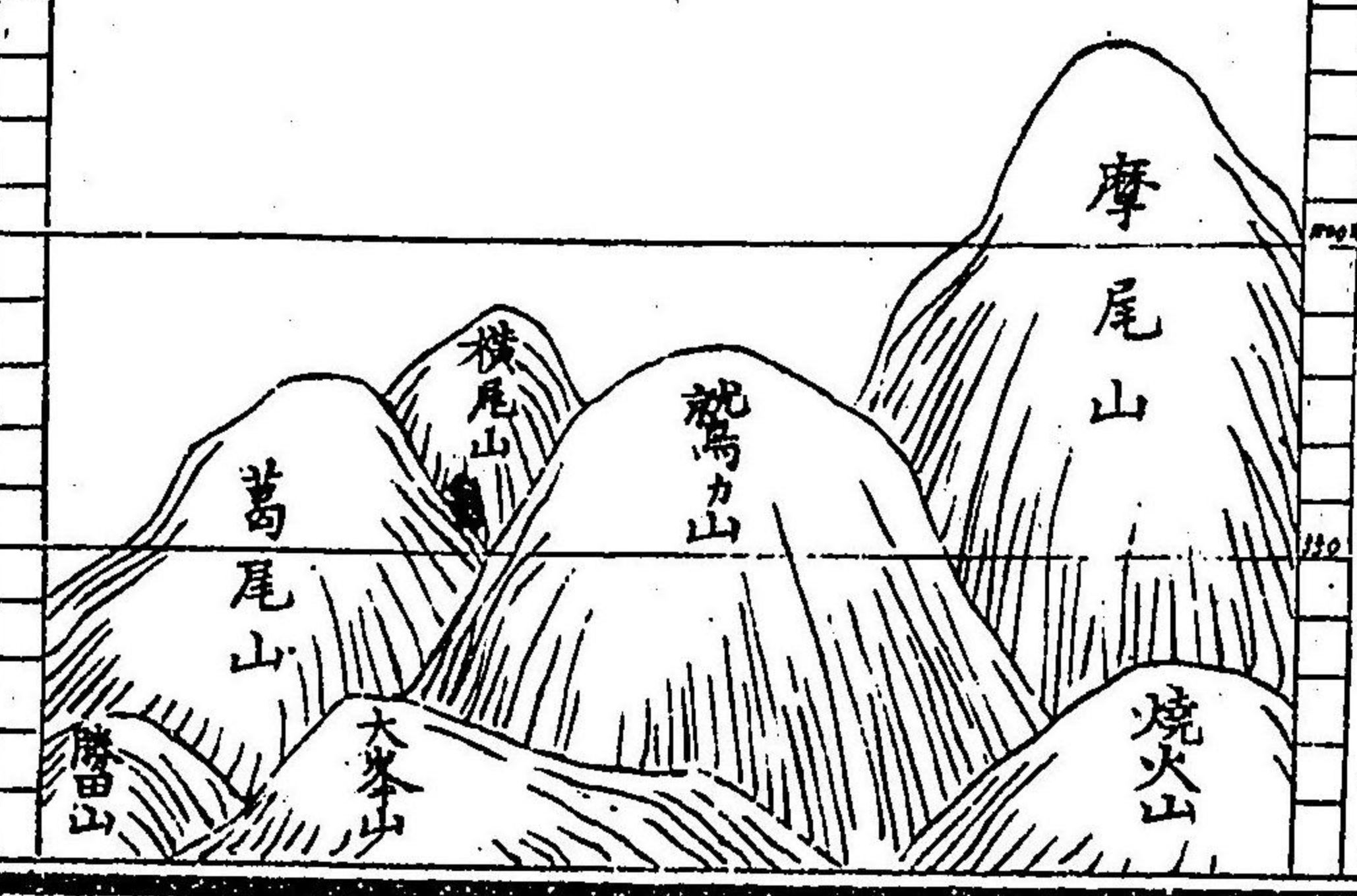
其他鷲窟葛尾鉦子上

床大平等ノ諸峰郡内

縱横ニ蜿蜒セリ又大

峰山横尾山ハ共ニ穩

隱岐國山嶽高低表



地郡ノ東南境ニ聳立ス

太平山中ニテ近年鉄
鑛ヲ試鑿セリ

金光山、勝田山、高平山等

ハ共ニ海士郡ノ中央東

西ニ亘リテ小山脉ヲ為

セリ

後鳥羽上皇ノ陵廟ハ

勝田山ニアリ後鳥羽

神社ト稱ス地甚幽邃

ニシテ青苔鋪テ席ノ

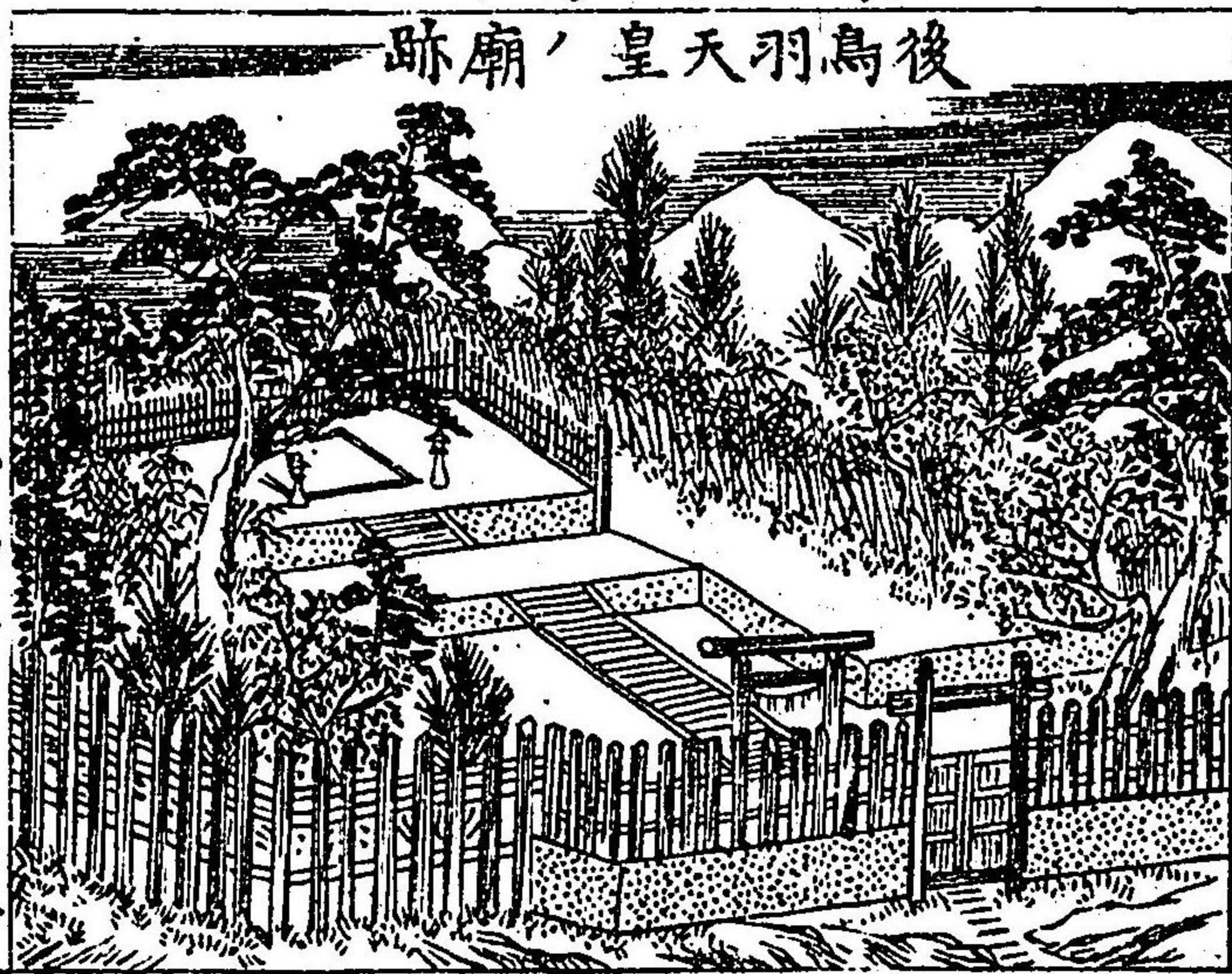
如シ又金光山ノ西ニ

古刹アリ源福寺ト云

ト年間ノ行宮ニシテ

當時詔シテ號ヲ隱岐院

賜フ



後鳥羽天皇廟跡

黒木山焼火山ハ共ニ知夫郡ニアリ甚高カラス

ト雖ヒ古跡アルヲ以テ著名ナリ

黒木山ハ元弘帝ノ行
在所ニシテ之ヲ國府
御所或ハ黒木御所ト
云山ノ上ニ天皇ノ靈
祠リ黒木神社ト稱ス
又山ノ北ノ田圃ニ御
局屋敷ノ名アリ當時
佐々木清高ヲ此地後
ニ開キ全國ヲ治シ後
周吉郡ノ八尾ヲ以テ
本府トシ此地ヲ別府
ト爲スト云フ別府
焼火山ノ頂ニ巨窟空
洞アリ中ニ焼火神
ヲ祠レリ又文覺僧ハ
此山南ニアリ僧文覺

別府及黒木山圖



取謫ノ時此窟中ニ修法シテ歸京ヲ祈リシト云フ

七 河流 本國ニハ大河ナシ唯周吉郡摩尾山ヨリ發源スル八尾川及穩地郡南部ノ諸水ヲ合セテ北流スル重柵川ノ二者アルノミ他ハ皆溪澗ノ細流ニ過キス

八 池沼 周吉郡ニ津井池アリ其東ニアルヲ牡池ト稱シ南ニアルヲ牡池ト云池邊ニ純黒ノ石ヲ産ス所謂馬蹄石是ナリ又勝田山ノ傍ニ小池アリ勝田池ト云フ

九 瀑布 檀鏡ノ瀧ハ穩地郡那久村ニアリ最壯觀ナリ其

左ニ一条アリ雌ノ

壇鏡ノ瀧 西瀑布之面

瀧ト稱ス又同郡油井村ニアルヲ那智ノ瀧ト云フ

十 地勢 概ネ硯碯ニシテ沃野甚多シ耕地僅ニ十分ノ一二過キス



十一 氣候 寒暖共ニ出雲地方ト大同小異ニシテ極暑概ネ華氏寒暖計九十二三度極寒三十四五度ニ至ル

十二 生業 人民ハ概ネ漁業ヲ業トシ其内地ニ在ルモノハ

農業或ハ牧畜等ニ從事セリ

十二、物産 諸種ノ魚類ヲ産ス就中鯛、鰯、鰻、海鼠等ヲ多シト
ス木材ニテハ杉、樅ノ類最多シ又牛馬ヲ産ス

嶋根縣地理小學 終

明治十九年十二月一日版權出願
同年同月十日版權免許
同 二十年二月 日出版

定價 金貳拾錢

編輯人

朽木縣平民

蘆谷重教

出雲國島根郡松江縣町百三十四番地寄留

編輯人

島根縣士族

渡部寬一郎

同國意守郡松江分百三十四番地

出版人

東京府平民

鈴木吉藏

東京府下京橋區桶町十二番地

